

LEDの東芝が、一本の光を誕生させました。



1890年、私たち東芝は日本で初めて一般白熱電球を実用化して以来、
人びとの暮らしを照らし続けてきました。

そんな私たちのあかりへの思いが、一本のLEDベースライトを誕生させました。
オフィス、店舗、工場、病院、学校。様々なニーズに応えられるよう、直管形と一体形の2タイプを新開発。

消費電力約1/4削減^{※1}、約3.3倍の長寿命^{※2}。

さらに、ガラスレス^{※3}で安全にも配慮。明るくきれいな照明環境を実現しました。

選べる東芝のLEDベースライト。

この一本の光が、ビジネスシーンを進化させていきます。

あかりを変える。未来が変わる。LEDは東芝。

ランプ交換可能

直管形LEDベースライト

新規格対応

日本電線工業会「L形ピンロケ QX16t-5付
直管形LEDランプシステム」(JEL801)
※直管形LEDベースライトの設置には電線工事が必要ですが、直管形
LEDランプのロケと蛍光灯ランプロケは互換性があります。

コンパクト&スリム

LED一体形ベースライト



いよいよオフィスにLEDの時代。日本で初めて一般白熱電球を実用化した東芝が、ビジネスの未来も明るくしていきます。

※1. [直管形] LED器具LEDT-41307-LD1 (初期照度補正時平均消費電力26W)と40形FLR蛍光灯ランプ器具FT-41306-PM9 (消費電力34W)との比較において消費電力約24%削減。 [一体形] LED器具LEDT-38021W-LD9 (消費電力33W)と32形FLR蛍光灯ランプ器具FRT-41307N-PA9 (消費電力45W)との比較において消費電力約27%削減 (各200h使用時)。 ※2. 蛍光灯ランプ12,000時間タイプとLED器具40,000時間との比較。 ※3. ランプ外殻部及び下面カバー部において